

〔No. 1〕日本国憲法の定める基本的人権に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 憲法は、すべての国民にその能力に応じて、等しく教育を受ける権利を保障するとともに、この権利を実現するため、義務教育の無償を定めている。
2. 財産権の内容は法律によって自由に定めることができるから、政府は、公共のためであれば私有財産をいつでも無償で使用することができる。
3. 職業選択の自由は、いかなる場合においても最大限の尊重を必要とすることから、就職・就業に際して特定の資格要件を求めることは許されない。
4. 労働者の権利を具体的に保護するため、様々な法制度が整備されているが、そのうちいわゆる労働三法とは、労働組合法・労働関係調整法・労働安全衛生法の三つを指す。
5. 憲法は性別による差別を禁止しているが、これを受けて制定された男女雇用機会均等法では、男女同数を雇用することが事業主に義務付けられている。

〔No. 2〕国会のもつ権限のうち、行政を監視する権限の記述として、妥当なもののみをすべて挙げているものはどれか。

- A 条約の締結権は内閣にあるが、事前又は事後に国会の承認を必要とする。
- B 国の決算は国会の審査を必要としないが、予算については、国会の議決が必要である。
- C 衆議院及び参議院で内閣不信任決議案が可決された場合、内閣は10日以内に両議院を解散しないかぎり、必ず総辞職しなければならない。
- D 両議院に国政全般について監督する権限が与えられており、弾劾裁判所を設置して国务大臣の職務上の義務違反等を審議することができる。
- E 内閣は広く行政権の行使について、国会に対して連帯責任を負っている。また、内閣総理大臣は、国会議員の中から国会が指名する。

1. A、C
2. A、E
3. B、D
4. B、E
5. C、D

〔No. 3〕第二次世界大戦以降のわが国の経済の歩みに関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 第二次世界大戦直後、戦後復興に伴う建設の特需により急速に拡大したが、1950年代初頭の朝鮮戦争による海上交通の混乱により輸入物資が不足したため、深刻な不況に陥った。
2. 1950年代半ばから1960年代初頭にかけて、年率10%を超える高度経済成長を持続したが、1960年代初頭の急激な円高によって円高不況に陥った。
3. 1970年代前半の第一次石油危機による原油価格の高騰は、わが国に物価の急上昇や買いためなどの混乱を引き起こし、実質経済成長率は戦後初のマイナスとなった。
4. 1980年代半ばの先進主要国によるプラザ合意は、わが国に急激な円安をもたらし輸出産業が空前の活況を示す一方、消費者物価の上昇率は年率10%を超える水準に達した。
5. 1980年代後半から1990年代にかけて、いわゆるバブル経済と呼ばれる高い成長を維持したが、その後は不景気とインフレーションが共存する状態へ移行した。

〔No. 4〕 財政投融资に関する記述として、妥当なもののみをすべて挙げているものはどれか。

ア 財政投融资の対象には、公団等の政府関係機関だけでなく、地方公共団体も含まれる。

イ 財政投融资は、国の一般会計・特別会計を補完する重要な政策手段として、社会資本の充実と産業の振興に大きな役割を果たしてきた。

ウ 財政投融资は第二の予算と呼ばれ、その規模は年々増大してきており、平成15年度には一般会計予算の総額を超えるに至っている。

エ 財政投融资の用途をみると、生活基盤の充実から産業基盤の充実へと移行してきている。

オ 財政投融资は、郵便貯金を原資として対象機関に融資するものであり、計画の策定に当たっては、国会の議決を要しない。

1. ア、イ 2. ア、オ
3. イ、ウ 4. ウ、エ
5. エ、オ

〔No. 5〕 わが国の民俗学の創始者とされる柳田国男の思想に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 古典文学の研究を通じて、「もののあはれ」を日本人の生き方の根本にあるものとしてとらえ、これを知る人を心あるよき人として理想化した。

2. 近代の機械文明を美と生活が一体となった伝統的生活洋式を破壊するものとしてとらえ、民衆の生活の用に即した工芸品に美を発見して「民芸」と名づけて、その重要性を説いた。

3. 慣習・行事・信仰などの伝統的習俗の担い手である庶民を「常民」と名づけ、常民の生き方やものの感じ方の中に、日本人の本当の生きた思想があると考えた。

4. 西洋文化はキリスト教に基づく「罪の文化」であるのに対し、日本文化は集団の和合を重んじ、他人から非難を受ける行為を避けようとする「恥の文化」であるとした。

5. 日本文化は、人々が他人との一体感を持ち、他人の好意に頼ろうとする依存心の強い「甘えの文化」であり、日本人には他人や集団によりかかる傾向があるとした。

〔No. 6〕 次のA～Eの記述を、時代が古いものから順に左に並べたものとして、最も妥当なものはどれか。

A 摂政となった聖徳太子は、蘇我馬子と協調しながら天皇中心の国家体制の樹立を目指し、冠位十二階や憲法十七条を定めた。

B 仏の加護による国家の安定が願われ、天皇は大仏建立の詔を出し、東大寺に大仏が作られた。

C 才能ある女性が多く宮中に入ったことなどもあり、紫式部の『源氏物語』や清少納言の『枕草子』などが生まれた。

D 遷都が行われるとともに東北地方の支配にも力が入られ、征夷大將軍の坂上田村麻呂が蝦夷鎮圧のため派遣された。

E 平氏を滅ぼした源頼朝は、鎌倉に武家政権を確立し、征夷大將軍に任じられた。

1. A→B→D→C→E
2. A→B→E→C→D
3. A→B→E→D→C
4. B→A→C→E→D
5. B→A→C→D→E

〔No. 7〕次のA～Dは、明治政府の実施した諸施策に関する記述であるが、ア～エに当てはまる人物名の組合せとして、最も妥当なものはどれか。

A 旧大名が統治していた各藩の独立した状態を打破するため、1869年、新政府首脳の薩摩藩出身の大久保利通や長州藩の出身の〔ア〕らが薩摩・長州・土佐・肥前の4藩主を説き、版(土地)と籍(人民)の返上を朝廷に願い出させた。

B 官営事業の一つとして郵便の制度は〔イ〕の建議によって、1871年に欧米の官営制度にならって改革され、1873年には郵便料金の全国均一制がしかれた。

C 1871年、安政の不平等条約の改正の交渉を進めるため、〔ウ〕を特命全権大使とする使節団が編成され、欧米諸国を巡歴した。

D 大村益次郎の構想をもとに、奇兵隊の総指揮官であった〔エ〕が、兵力を統一するため、これまで士族のみが担当していた軍隊に替え国民皆兵の軍隊をつくることを押し進め、1873年に徴兵令が発布された。

	ア	イ	ウ	エ
1.	板垣退助	伊藤博文	前島 密	木戸孝允
2.	渋沢栄一	前島 密	福沢諭吉	木戸孝允
3.	渋沢栄一	岩倉具視	福沢諭吉	山県有朋
4.	木戸孝允	伊藤博文	岩倉具視	板垣退助
5.	木戸孝允	前島 密	岩倉具視	山県有朋

〔No. 8〕20世紀初頭の国際関係に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. ロシアは、イタリアやドイツとの関係を強化して日本に対し三国干渉を行い、日露戦争で日本に割譲されたカムチャッカ半島の返還を認めさせた。

2. 日本は日露戦争での勝利後、ロシアとの関係が再び悪化し、さらなる戦争を回避するためイギリスとの間で下関において日英同盟を結んだ。

3. イタリアはドイツ、ロシアとともに三国同盟を結成し、イギリス、フランス、アメリカ合衆国からなる三国協商と対立したため、第一次世界大戦ではこれらの国に対して宣戦布告した。

4. ドイツは、バルカン半島から中東地域への進出を目指して3B政策を推進したが、インドやエジプトを支配するイギリスの3C政策と対立し、両国関係は緊張した。

5. フランスは、北アフリカにおける植民地・勢力圏獲得競争の末、イギリスとの関係が悪化したためドイツに接近したが、第一次世界大戦では中立を維持した。

〔No. 9〕世界の各地域の交流に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- 1．インドで成立した仏教は、西方のアケメネス朝ペルシアにも伝わり、ペルシアの国教であるイスラム教に影響を与えてゾロアスター教やマニ教が生まれた。
- 2．中国で生まれた製紙法は、唐とイスラム帝国のアッバース朝との戦いが契機となってイスラム世界に伝わり、その後ヨーロッパに伝わった。
- 3．中国の特産品であった絹は、香辛料や陶磁器とともに明の時代に初めてムスリム商人のインド洋ネットワークを通じてヨーロッパに運ばれた。
- 4．イスラム世界で発明された火薬、鉄砲、羅針盤は、ポルトガル商人によって中国や戦国時代の日本に伝えられた。
- 5．大航海時代にヨーロッパからアメリカ大陸に伝わったジャガイモやサトウキビは、大陸の風土が栽培に適していたことからプランテーションで大規模に生産された。

〔No. 10〕世界の海流に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- 1．北大西洋海流は、ヨーロッパ西岸を流れた北極海に入る暖流である。この海流と偏西風は冬に温暖な気候をもたらすため、ノルウェーは高緯度にあっても不凍港を持つことができ、伝統的に水運業と水産業が盛んである。
- 2．ペルー海流は、南アメリカ大陸西岸を南下して流れる暖流であるが、この海流が弱まると南極から寒流が北上し、海水温の急低下が起こる。これはエルニーニョと呼ばれる現象で、プランクトンが大発生し、好漁場が形成される。
- 3．カリフォルニア海流は、北アメリカ大陸西岸を北上し、アラスカ半島の沖合に達する暖流である。この海流とモンスーンの影響を受けてカナダ西岸は温暖湿潤気候区に属し、大規模なサンゴ礁が広がっている。
- 4．千島海流(親潮)は、日本列島の太平洋沿岸を流れ、紀伊半島の沖合に達する寒流である。この海流は低温なためにプランクトンが繁殖しないが、栄養分に富む日本海流(黒潮)と合流する紀伊半島沖合は、好漁場を形成する。
- 5．カナリア海流は、アフリカ大陸西岸を流れる寒流で、喜望峯の沖合から北上する暖流と大西洋南東部で合流する。この潮目での漁獲量は世界最大で、世界的に漁獲量の多い国がアフリカ大陸西岸に集まる要因となっている。

〔No. 11〕各国の鉱工業に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- 1．アメリカ合衆国：石炭・原油の世界有数の輸出国である。工業が高度に発達しており、自動車・船舶・カメラの生産は世界第1位であるほか、先端技術でも世界をリードしている。
- 2．ロシア：金・銀の生産は世界第1位である。原油や天然ガスは、ヨーロッパのほか日本などの東アジア諸国にもパイプラインで輸出しており、主な外貨獲得の手段となっている。
- 3．オーストラリア：鉄鉱石や原油の産出量は世界全体の産出量の3割を上回り、主として日本に輸出されている。工業においても電子機器・石油化学の分野で世界有数の生産国である。
- 4．中華人民共和国：沿岸部に経済開放区を設けるなど先進国の資本・技術の導入に努めた結果、近年、生産能力が飛躍的に向上し、粗鋼・化学繊維の分野で世界有数の生産国となった。
- 5．インドネシア：ボーキサイト・ダイヤモンドの生産は世界第1位である。輸出志向型の工業化を進めた結果、近年、安い豊富な労働力を活用した組立工業の発展が著しい。

〔No. 12〕世界の各国には、独特の楽器を使用した数多くの民族職豊かな音楽や舞踊があるが、これらの組合せとして最も妥当なものはどれか。

国	音楽や舞踊	代表的な楽器
1. アルゼンチン	タ ン ゴ	バグパイプ
2. ロ シ ア	フォルクローレ	バンジョー
3. インドネシア	ガ ム ラ ン	シ タ ー ル
4. ハンガリー	カンツォーネ	リ ュ ー ト
5. ス ペ イ ン	フラメンコ	ギ タ ー

〔No. 13〕下線部の漢字が正しいものはどれか。

1. 自宅から試験場までの所要時間は1時間15分である。
2. 放課後に数学の補修授業を受けなければならない。
3. 休耕地を利用してキャベツの路地栽培が行なわれている。
4. 機械体操の中で一番好きな種目は鉄棒である。
5. 会議室の使用後は元状回復をしなければならない。

〔No. 14〕敬語には尊敬語、謙譲語、丁寧語の3種類があるが、下線部の敬語の使い方が妥当なもののみをすべて挙げているものはどれか。

- A そちらへ急いでお伺いいたします。
- B お客様、こちらの書類を拝見してください。
- C 私は、日曜日は一日家におります。
- D 3月に入り、暖かくなってまいりました。
- E 今から母がお見えになります。
1. A、B
 2. A、C、D
 3. B、D
 4. B、E
 5. C、D、E

〔No. 15〕 $y = 2x^3 - 3x^2 - 12x + 2$ が極小値をとるときの x の値はいくらか。

1. -4
2. -2
3. 0
4. 2
5. 4

〔No. 16〕 1～6の目のある大小2個のサイコロを振り、出た目の数をそれぞれ x ， y とすると、不等式

$$y > x^3 - 6x^2 + 8x$$

が成立する確率はいくらか。

1. $\frac{1}{3}$

2. $\frac{5}{12}$

3. $\frac{4}{9}$

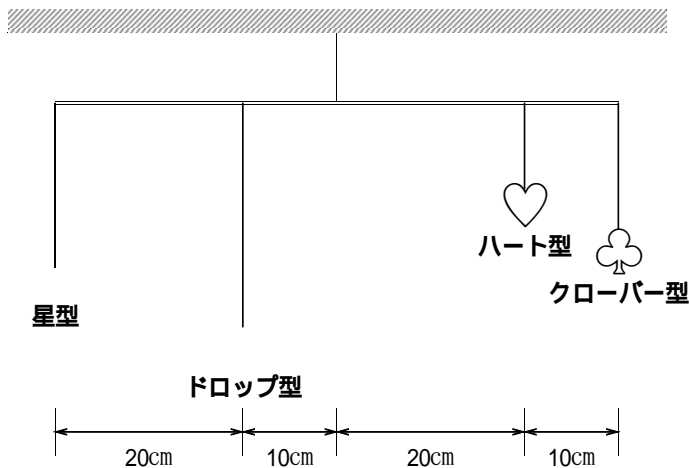
4. $\frac{7}{12}$

5. $\frac{2}{3}$

〔No. 17〕 エネルギーに関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 原子力発電は、ウランの陽子が原子核エネルギーを放出しながら電子に分裂する性質を利用したもので、直接電子を取り出せるので水力発電や火力発電に比べて効率がよい。
2. 高い位置にある物体は一般に力学的エネルギーが大きい。これを利用したものに水力発電があり、落ちてくる水の勢いで水車を回し、その水車が回転する力で発電を行なっている。
3. 半導体は光に当たると化学変化を起こし有機物になるが、そのときに太陽光エネルギーを電気エネルギーに変換する性質を持つことから、太陽電池に用いられている。
4. マイクロホンでは、音の持つエネルギーを電気エネルギーに変換する機械であるが、振幅と振動数が同じ音でも、音が高くなったり、音色が複雑になるとそのエネルギーは大きくなる。
5. 石油や天然ガスは炭素と酸素で構成され、これらは燃焼すると大気中から化学エネルギーを吸収して高温の二酸化炭素に変化するが、この熱を利用した発電に火力発電がある。

- 〔No. 18〕 図のように、棒に糸で様々な形の飾りをつけて上からつるし、モビールを作りたい。それぞれの飾りの質量は、星形が50g、ドロップ形が30g、ハート形が30gである。モーメントがつり合い、バランスがとれるためには、クローバー形の飾りの質量がいくらであればよいか。
ただし、棒および糸の質量は無視するものとする。



1. 40g 2. 50g
3. 60g 4. 70g
5. 80g

- 〔No. 19〕 物質の状態に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 高い山の頂上など、気圧が1atmより低いところでは、水は100より高い温度で沸騰する。
2. ベンゼンは水に溶けやすいが、エタノールは水に溶けにくく、有機溶剤に溶けやすい。
3. 一定圧力のもとでの一定質量の理想気体の体積は、絶対温度に反比例する。
4. 硫酸銅の結晶を温水に多量に溶かした後、その水溶液を冷却すると単体の銅が析出する。
5. ドライアイスやナフタレンは、常温常圧のもとで放置されると昇華しやすい。

- 〔No. 20〕 金属A～Dのイオン化傾向を調べるため、次の実験を行なった。イオン化傾向の大きい順に並べたものとして、最も妥当なものはどれか。

- * 4本の試験管に常温の蒸留水を取り、それぞれA～Dの金属片を入れたところ、Aを入れた試験管だけ反応が認められた。
- * 4本の試験管に希塩酸を取り、それぞれA～Dの金属片を入れたところ、A、B、Dを入れた試験管では水素の発生が認められたが、Cでは認められなかった。
- * 電解質の水溶液を浸したろ紙の上に、BとCの金属片を離してのせ、導線をつなぐと、CからBへ電流が流れることが計測された。

また、BとDの組合せで同様に行なったところ、BからDへ電流が流れることが計測された。

1. $A > B > D > C$
2. $A > C > B > D$
3. $A > D > B > C$
4. $C > B > D > A$
5. $C > D > B > A$

〔No. 21〕クローンとは同じ遺伝情報をもつ個体(群)をいうが、生物のクローンおよびその技術に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. ジャガイモにおいて同一の個体からできたイモどうしやヒトの一卵性双生児どうしは、それぞれ同じ遺伝的性質をもつクローンである。
2. エンドウやアサガオなど自家受精植物や、ミツバチなど社会性昆虫では、親個体とその子個体は、同じ遺伝的性質をもつクローンである。
3. マツタケやマイタケなどキノコ類は、通常、胞子による有性生殖を行なっているが、キノコのカサを培養することで、クローンキノコの大量生産が可能となっている。
4. 近年、ニワトリなど鳥類では成体からのクローン動物の作出に成功したが、ウシやヒツジなどの哺乳類では、2004年7月現在、まだ作出されていない。
5. 最近開発されたクローン技術を用いて、恐竜の細胞の化石から遺伝情報をつかさどるゴルジ体の抽出に成功し、これをもとに恐竜の復元が行われている。

〔No. 22〕地表の変化に関する記述A～Dの正誤の組合せとして、妥当なものはどれか。

- A 岩石が長い間大気や水にさらされることにより変質したり、細かく砕かれたりする現象を風化作用という。
- B 河川が山地から平地へ流れ出るとき、流速が落ちて運搬力が急減するため、土砂が堆積してできる大扇状の地形を扇状地という。
- C 河川の働きとして侵食作用、運搬作用および堆積作用があるが、三角州は川の流れにより河口付近の土地が三角形状に侵食されることにより形成される。
- D 海岸では波によって侵食が進むことにより、切り立った海食崖や崖の下に平坦な海食台(波食台ともいう)が形成される。

- | | A | B | C | D |
|------|---|---|---|---|
| 1. 正 | 正 | 誤 | 正 | |
| 2. 正 | 誤 | 誤 | 正 | |
| 3. 誤 | 正 | 正 | 誤 | |
| 4. 誤 | 正 | 誤 | 正 | |
| 5. 誤 | 誤 | 正 | 正 | |

〔No. 23〕 次の文の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

Forget man-eating sharks and crocodiles or deadly spiders and snakes -- authorities say water is the No.1 killer in accidents during the long, hot Australian summer.

As the mercury* rises, millions flock to Australia's dazzling beaches and sparkling pools to cool off, a way of life in a water-obsessed nation that has produced a host of world-class swimmers including Olympic superstar Ian Thope.

A band of 33,000 volunteer lifesavers mans** the beaches daily, and paid lifeguards are on duty at public swimming pools, yet an average of 300 people drown each year, among them about 20 foreign tourists and 35 toddlers.

By contrast sharks are blamed for one death a year, and crocodiles have killed only about a dozen people in the past 20 years. In the most recent attack, a crocodile dragged a 22-year-old man to his death in December in a flood-swollen river.

Australia's volunteer and paid lifesavers rescued 11,500 people from the sea in 2003.

"But even one life lost to drowning is too many," said Richard Franklin, national health manager of the Royal Life Saving Society of Australia, which has launched a "Keep Watch" campaign to urge people to keep an eye on fellow swimmers.

* mercury : 温度計の水銀柱

** man : 配置されて位置につく

- 1 . 夏のオーストラリアの水難事故は、人喰いザメやワニなどによる被害よりも多く、また、外国からの観光客の増加によって、事故件数が急激に増加している。
- 2 . オーストラリアでは、人々は暑さをしのぐために夏に海やプールに行くが、そこではオリンピックのスターをたびたび目撃することができる。
- 3 . オーストラリアでは、33,000人のボランティアが海やプールで監視を行なっているが、外国人や幼児などを除いて、毎年約300人が溺死している。
- 4 . オーストラリアでは、ワニによる被害は20年間に12人と比較的多いのに対し、人喰いザメによる被害はそれよりもはるかに少ない。
- 5 . オーストラリアでは、溺死者を一人も出さないために、仲間のスイマーを注意深く見守ろうというキャンペーンが打ち出された。

〔No. 24〕 次の文の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

One of the first lessons many kids learn is how to get along with others. When it comes to living with jaguars, scientists, such as Alan Rabinowitz of New York's Wildlife Conservation Society* (WCS), argue that people have forgotten this important lesson.

Jaguar numbers have dropped steeply in the last hundred years. According to Scott Silver, a project coordinator for WCS's Jaguar Conservation Program, no one knows for sure how many jaguars remain in the wild. He believes the number is only in the thousands. The main cause for this drop is people, says Rabinowitz. Jaguars once lived from Texas, Arizona, and New Mexico all the way to southern Argentina. Since 1900, the amount of land fit for jaguars to live in has decreased by more than half. Today, wild jaguar families no longer live anywhere in the United States. "We need to work hard on saving jaguars now," said Rabinowitz.

Gunshot wounds are the main causes of jaguar deaths. Jaguars sometimes kill cattle. As a result, ranchers shoot jaguars to try to protect their animals. In the 1960s, people shot more than 15,000 jaguars a year in Brazil. Many ranchers worry that steps to protect jaguars will lead to more jaguars killing cattle. Studies by jaguar experts show that people often blame jaguars for killing cattle that actually died of disease, drought, or injury. If there is enough wild prey available, jaguars seem to prefer to eat wild animals, such as deer, according to the Wildlife Conservation Society.

* Wildlife Conservation Society : 野生動物保護協会

- 1 . 野生のジャガーは世界各地で絶滅寸前であり、近年野生動物保護協会から絶滅危惧種に認定された。
- 2 . 調査の結果、アメリカ合衆国に生存しているジャガーの数が千頭もないことが分かっている。
- 3 . 以前はテキサス州などからアルゼンチンの南部までの広範囲にジャガーが生息していた。
- 4 . 1960年代のブラジルでは、ジャガーの群れが1万5千頭の家畜を全滅させてしまった。
- 5 . 人間が与えた餌のせいで、ジャガーは野生の獲物よりも家畜を好んで食べるようになった。

〔No. 25〕 次の文のA、イ、ウに入る語の組合せとして、最も妥当なものはどれか。

Jean-Henri Faber*, author of Faber's Book of Insects, is one of the most famous Frenchmen in Japan. It's no exaggeration to say that almost all Japanese have read the book as children, and it has been a long-term bestseller. [A], it is said that Fabre and his book are rarely heard of in his home country of France.

It seems that most Americans and Europeans, including the French, aren't much interested in bugs, so they don't read Faber's book. [イ], Japanese people have a keen sense of season when they see butterflies flying, and enjoy listening to the chirping of insects in the summer. Fabre's dedication to the study of tiny creatures strikes a deep chord with Japanese people who feel a warm affinity towards him.

Nowadays stores even sell toy crickets** that sing as realistically as live ones for people living in large cities deprived of nature. It seems that many Japanese people see insects as good friends that are very much missed [ウ] they are not around.

* Jean-Henri Fabre : フランスの昆虫学者

** clicket : コオロギ

ア	イ	ウ
1 . However	Meanwhile	if
2 . However	Otherwise	until
3 . Therefore	Meanwhile	if
4 . Therefore	Meanwhile	until
5 . Therefore	Otherwise	if

〔No. 26〕 次の文の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

いささか突飛なことをいうようだが、近代の二、三世紀にわたって、職業というものがあつたお蔭で、人びとは人生の空虚さと向き合うことを免れてきた。実際、中世の「身分」に代わって近代社会が生み出した「職業」というものほど、人びとを夢中にさせ、人生の空虚さから人びとの関心を逸らすに適したものはなかった。

もちろん、近代社会はしばしば失業問題に悩まされ、景気の変動によって職業に就きたくても就けない人びとが街頭に溢れることも多かった。また、自分がもつめる分野の職業に就きえた人は、むしろ恵まれた少数派で、とくにある段階までの資本主義のもとでは、多くの人びとが生活の資をえるために苛酷で劣悪な労働条件に耐え、不本意な職業生活を送らねばならなかった。

にもかかわらず、近代社会が分業制にもとづく職業社会であり、少なくとも法的な意味では職業選択の自由があつたことは、多くの人びとに人生の目的と希望をあたえることになった。人びとは、自己の判断でめざす職業を選び、その職業に就くべく教育機関等で準備を積んだ。そして、いったん首尾よくめざす職業に就きえた後は、日々の仕事に励んで業績をあげ、企業や官庁等のなかで栄進をとげたり、収入を増加させることができた。

近代社会の膨大な職業分化の体系は、同じく近代社会が生み出した教育体系と密接不可分に関連していた。比較的社会的威信が高いか、あるいは高給を手にするのできるような職業は、大学をはじめとする高等教育機関の卒業免許を必要とし、したがって、近代の職業社会は同時に学歴社会への傾斜を深めていった。それは、一面では受験競争の過熱などの弊害を生み出したが、多面では、若者たちに競争心を植えつけ、一つの目的に向かって努力するということを教えた。

ことわるまでもなく、近代社会の職業と学歴の絡み合った体系のもとで、学歴に恵まれず、職業的にもいわば下積みで終わる人たちも多かった。しかし、そういう多数の下積みの人びとも、生涯の大半を同一の職業に忍耐よく捧げるうちに、みずからの職業に愛着と誇りを覚えることも少なくなかった。ほんの少し前までの日本では、地方などへゆくと、学歴にも恵まれず職業もごく地味なものでありながら、実直そのものの姿勢で自己の職業上の任務を果たす人に会うことができたものである。

- 1 . 中世においては、より高い「身分」に上り詰めることが唯一最大の目的となり、人生の空虚さを感じさせない役割を果たしていた。
- 2 . 近代社会では、より高い収入を得ることが人生の唯一の目的となり、そのための手段として、良い職業に就くことが若者にとって最も重要な問題となった。
- 3 . 近代社会が学歴社会への傾向を強めるにしたがって、過度の受験競争などの弊害はしだいに解消される方向へと向かった。
- 4 . 近代では、様々な職業の中から自らの判断で職業を選択する自由が、少なくとも法的に保障されていたことで、人びとは人生の空虚さと向き合うことを免れてきた。
- 5 . 近代社会では職業分化が進むにつれ、愛着と誇りを持つことのできる職業に就ける可能性が少なくなり、同じ仕事を忍耐よく続ける者が少なくなった。

〔No. 27〕 次の文の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

ほとんどの親は、自分の子どもたちを「平等」に扱っていると確信している。しかし、子どもたちの目から見ると、絶対の「平等」などは存在しないのである。そしてまた、それは不可能なことである。きょうだいは年齢が異なるので、その興味も関心も異なって当然である。子どもたちに、いつも同じものを与えることなどナンセンスである。それに、何をするにしても、それぞれ年齢相応の役割がある。長男であるために、次男であるために、あるいは末子であるために「損をした」と思っている人は多い。子どもたちが「不平等」を嘆くとき、親は腹立たしく思う。一見、不平等であるように見えることでも、親としては、それ相応の理由があるからしたことであり、本質的には平等であるという態度に変わりはないと信じているからである。

子どもたちが、きょうだい間の不平等を訴えるとき、親としては「そんな馬鹿なことはない」と否定したくなるが、少し辛抱して話を聞いてやると面白いことが案外出てくるものである。それは、子どもたちが自らの個性の存在に気づきはじめたときや、自立的になるうとするとき、このような訴えをすることが多いからである。自立にしる、個性の発見にしる題目としては素晴らしいが、実際にやり抜くのは骨の折れる仕事である。困難な課題に出会うと、誰しも以前の状態にかえりたくなる。つまり、個性などという難しいことのない、絶対平等に包まれた世界へと逃げこみたいのである。しかも、一方では個性ということを考えるので、きょうだい間の差も意識される。こんなわけで、きょうだい不平等の訴えが出てくるのだが、それをゆっくりと受け容れて聞いてやっていると、だんだんきょうだい間の差異の存在ということから、自分の個性の発見というほうに話が向かってくるから、不思議なものである。

- 1．きょうだい間を平等に扱う際には、親の目で見えた平等ではなく、子どもたちの目から見た平等であることが必要である。
- 2．不平等であることは子どもたちの個性や発見や自立を促すので、親は子どもたちを平等に扱おうとしない方がよい。
- 3．子どもたちがきょうだい間の不平等を訴えるときは、困難な課題から逃げ、以前の絶対平等の世界に逃げこもうとしているため、親は訴えを聞かない方がよい。
- 4．子どもの自立や個性の発見などの成長への動きは、親に対する不平等の訴えの形をとって現れることが多いものである。
- 5．人間が成長していく過程で大切なのは、自立や個性の発見であり、それにはきょうだいの存在が不可欠である。

〔No. 28〕 次の文の内容と合致するものとして、もっとも妥当なものはどれか。

照葉樹林の農耕は、稲よりもイモ類の栽培が先行している。サトイモや自然薯の栽培法や農具は照葉樹林の稲作に色濃く残っている。現在の東南アジアや日本からはイモ分化は衰退しているが、東南アジア農耕の原型ともいえる南太平洋島嶼では、各種のサトイモやヤマイモ(自然薯やコンニャクの仲間)は近代まで主食であったし、日本では稲作儀礼の中にサトイモ儀礼がまざりこんでいたりする。《中略》

水田の発想はイモ田の延長上にあるかもしれない。イモは種で増やさず、種芋や茎を使うが、これも照葉樹林稲作の特色である移植(田植え)と関係するかもしれない。

稲の拡散は今から4000年から3000年前に起こったようだ。この時期には稲はベトナムや、雲南、さらに中国の内陸深く照葉樹林帯一帯に広がっていく。この時期の各地の遺跡から稲穂がぞくぞくと出土してくる。縄文時代の末期に熊本県や福岡県など日本に上陸した稲は、その流れの中ではもっとも晩期のものだ。

一度つくってみると、作物としての稲は、採集はもとより、焼畑に比べても圧倒的に有利だ。なによりも収穫量が違う。だいたい稲の収穫量はあらゆる穀物のなかでとびぬけてすごいもので、たった一粒の種籾が2000とかの籾をつける。しかも、水田は水の流れを通じて土壌が更新されるから、休閑が必要ない。稲作はたちまちのうちに、照葉樹林山地の中の盆地を選ぶようにして広がっていく。

籾にはもう一つ、社会的な意味もある。籾が保存ができる。イモ類ではたしかに馬鈴薯や甘薯など、粗放な水田に負けない収量をあげる種類がある。しかし、でんぷん化しないかぎり保存がきかない。いもはすぐ腐る。保存ができなければ、蓄積ができない。つまり財産にならないし、税金としても集めにくい。いも社会ではなかなか土地を基盤とする階級も権力も発生しにくい。稲作が開始されてはじめて、照葉樹林の世界の歴史が動き出す。それが、東南アジアではドンソン文化*の時代、日本では弥生文化の時代だ。

* ドンソン文化：紀元前6～2世紀の東南アジアの青銅器文化

1. 稲の収穫量が飛躍的に増大した背景には、全く新しい栽培方法や農具の発明があった。
2. 寒冷な地域でも生育できる稲の種類が次々と開発され、日本の各地に伝わっていった。
3. 優勢な稲作文化が入ってきたため、イモ文化が完全に駆逐され、文化が断絶してしまった。
4. イモは腐りやすいので、大量に蓄積するために、でんぷん化する技術が発達していった。
5. 稲は籾として大量に蓄積できるので、稲作が始まってから、社会に大きな変化が生じていった。

〔No. 29〕 次のA～Fを並べ替えてつなげると意味の通った文章になるが、その順序として、最も妥当なものはどれか。

- A だが、この破壊狂の騎兵隊にも、ただ一つだけ、誰もがなしえなかった、大きな功績があったように思うのだ。
- B あるいはそれが、定着を拒んだものの宿命だったのかもしれない。敗れた王国でさえ、壊れた城壁を残しえたのに、勝った彼等は、天幕の一枚も残さずに消え去った。
- C それまで、国境、すなわち地の涯、と信じ切っていた定着民の前に、とつぜん無限に遠のいて行く、本物の地平線が現れたというわけだ。
- D それは彼等が、ある場所を占拠しつづけている間、そこには決して国境がつくられなかったということである。定着国家の占領のように、国境線の引き直しの必要を認めなかった彼等は、壊した国境を、そのまま壊しっぱなしにしておいた。
- E 国境の中では、空間も時間も、すべて国境の中だけの独自の法則で、存在し、流れているのだと思い込んでいた定着民たちにとって、外の空間でも、やはり同じ時間が流れていたのだという発見は、どんな品物の交易や、知識の交流よりも、衝撃的な体験だったに相違ない。
- F 草原の常勝騎馬軍団が、疾風のごとく大陸の端から端までを席卷していた、モンゴル帝国時代にだって、彼等遊牧民が実際に残しえたものは、破壊の跡と死者の数をのぞけば、何ほどのものでもなかったのではあるまいか。戦果のはなばなしの割に、歴史に与えた影響は、意外に小さかったように思うのだ。

1. E→B→D→A→C→F
2. E→C→A→F→B→D
3. F→B→A→D→C→E
4. F→C→B→E→D→A
5. F→D→E→C→A→B

〔No. 30〕 次の文の空欄に入る文として、最も妥当なものはどれか。

あまりにも当たり前なことかもしれないが、考えることは、言葉で行なう行為だ。一人で考え事をしているときも、言葉で基本的には考えている。言葉の種類が少なければ、自然と思考は粗雑にならざるを得ない。考えるということを支えているのは、言葉の豊富さである。

話し言葉の種類は限られている。日常を過ごすだけならそれほど難しい言葉は必要ない。しかし、その日常の話し言葉だけで思考しようとするれば、どうしても思考自体が単純になってしまう。表現する言葉が単純であれば、思考の内容も単純になっていってしまう。逆にいろいろな言葉を知っていることによって、[]。これが書き言葉の効用である。書き言葉には、話し言葉にはないヴァリエーションがある。

言葉をたくさん知るためには、読書は最良の方法である。なぜ読書をした方がよいのかという問いに対して、「言葉を多く知ることができるからだ」という答えはシンプルようだがまっとうな答えだ。

- 1．煩わしい日常生活から抜け出すことがかとうとなる
- 2．人々は表現のしかたを際限なく広げていく
- 3．表現が複雑になり意図する内容が分かりにくくなる
- 4．事物の説明を易しくしようとする意識が生まれる
- 5．感情や思考自体が複雑で緻密なものになっていく

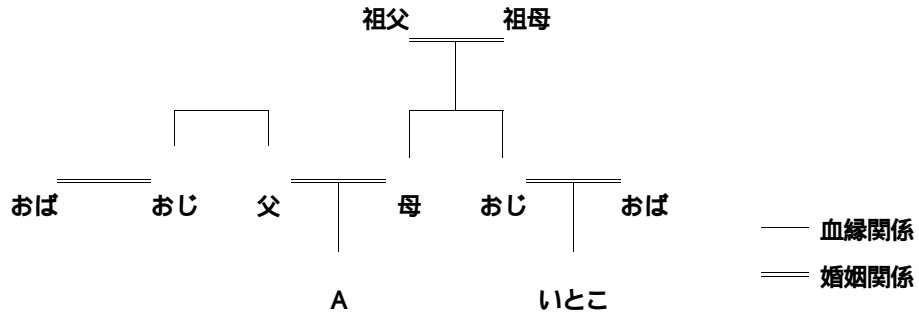
〔No. 31〕 次は『枕草子』の一節であるが、文の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

ありがたきもの 鬘にほめらるる婿。また、姑に思はるる嫁の君。物よく抜くるしろがねの毛抜き。主そしらぬ人の従者。つゆの癖かたはなく、かたち、心、ありさまもすぐれて、世にあるほど、いささかのきずなき人。同じ所に住む人の、かたみに恥ぢかはしたと思ふが、つひに見えぬこ、かたけれ。物語、集など書き写す本に墨つけぬ事。よき草子などは、いみじく心して書けども、かならずこそきたなげになるめれ。男も、女も、法師も契り深くて語らふ人の、末までなかよき事。

- 1．姑にかわいがられている嫁君は、姑に素直に感謝した方がよい。
- 2．主人の悪口を言わない従者は、めったにいないものである。
- 3．容貌、性格、立居振舞の良さの三拍子が揃っていれば、世間と円滑に交わることができる。
- 4．物語や歌集などを書き写す場合は、原本に忠実に書き写すのが原則である。
- 5．男と女は将来を深く約束していれば、その関係は長く続くものである。

〔No. 32〕 Aの家族および親類はB～Jの9人で、Aからみた関係は図のようになっている。これらについてア～エのことが分かっているとき、確実にいえるものはどれか。

- ア Bは、Iの義理の妹である。
- イ Hの夫であるDは、Aのおじである。
- ウ Eは、Aの祖母である。
- エ Fの娘の夫であるCは、Gの実の兄である。



- 1. BとCは夫婦である。
- 2. BとGは夫婦である。
- 3. CはEの実の息子である。
- 4. DはCの実の弟である。
- 5. JはIの実の娘である。

〔No. 33〕 A～Eの5人のうち、2人を当選させる抽選を、次の手順で行った。

- ア 5枚のカードを用意し、うち1枚だけ裏面に の図形を描く。
- イ AからEの順で1枚ずつカードを引き、裏面に の描かれたカードを引いた者の次とその次の2人が当選者となる。
- ウ ただし、 の描かれたカードを、Dが引いた場合にはEとAが、また、Eが引いた場合にはAとBが当選者となる。

この抽選の結果について5人にたずねたところ、それぞれ以下のような発言があったが、実際は を引いた者の発言のみが誤っており、他の4人の発言は正しかった。このとき を引いた者として妥当なのは誰か。

- A：「Dは当選した。」
- B：「Cは当選しなかった。」
- C：「Aは当選した。」
- D：「Eは当選した。」
- E：「Bは当選しなかった。」

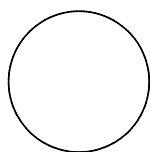
- 1. A
- 2. B
- 3. C
- 4. D
- 5. E

〔No. 34〕 A～Fの同じ形をした硬貨が6枚あり、この中に他の硬貨とは重さの異なる偽造硬貨が1枚だけあることが分かっている。上皿天秤ばかりを使い、両方の皿に硬貨をのせて比較することにより、偽造硬貨を選別したい。まず、はかりの左側にAとB、右側にCとDをのせて比較し、続いて2回目に、左側にAとE、右側にCとFをのせて比較したところ、いずれも左側の方が重いことが分かった。このとき、3回目にはかりにのせて偽造硬貨を確実に選別できる組合せとして、妥当なものは次のうちではどれか。

左側	右側
1. AとB	CとF
2. AとC	BとE
3. AとE	CとD
4. BとD	EとF
5. BとF	DとE

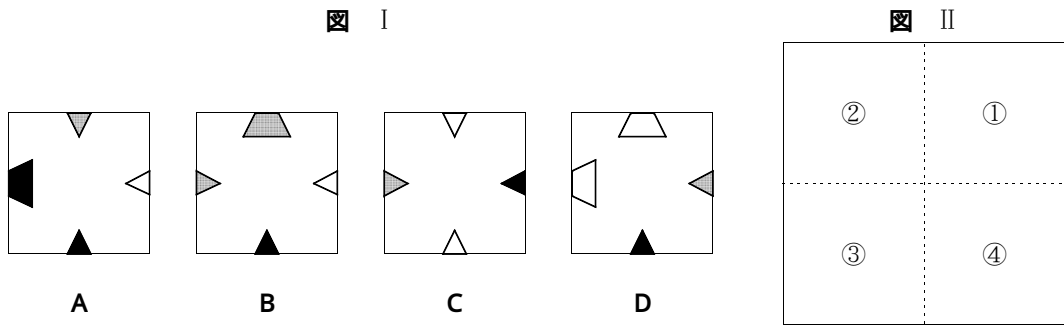
〔No. 35〕 A～Gの7人が中華レストランに行き、図のような等間隔に椅子が据えつけられた8人掛けの円卓に座った。席が一つ空いたが、その席には荷物を置くことにした。次のことが分かっているとき、隣り合って座っている者の組合せとして、確実にいえるものはどれか。

- * Aの真向かいの席にEが座っている。
- * Bの真向かいの席にFが座っている。
- * DとGは、Eの両隣の席に座っている。
- * 荷物が置いてある席の両隣の席に座っている者は、BとCのいずれでもない。



1. AとC
2. AとD
3. BとD
4. CとG
5. GとF

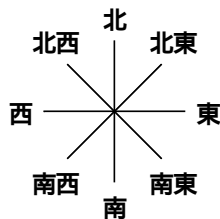
〔No. 36〕 図Ⅰは、表側に黒色、灰色または白色の三角形の模様が描かれた大きな正方形を四等分してA～Dとし、その向きを適当に変えて並べたものである。これらを、図Ⅱの①～④の位置に、分割された三角形が同じ色でつながらるように並べ直し、もとの正方形に戻したい。Aの位置が①であるとき、確実にいえるのはどれか。



1. Bの位置は④である。
2. Cの位置は②である。
3. Cの位置は③である。
4. Dの位置は③である。
5. Dの位置は④である。

〔No. 37〕 ある町の図書館、デパート、小学校、中学校、大学の位置関係については、A～Eに示すとおりである。これから確実にいえるのはどれか。

- A 中学校の真北に図書館がある。
- B 図書館の南西にデパートがあり、デパートの南東に小学校がある。
- C 小学校の真北に大学があり、大学の南西に中学校がある。
- D デパート、中学校および小学校は一直線上にある。
- E デパートから中学校までの距離は、大学から中学校までの距離と等しい。



1. 中学校は小学校の南西にある。
2. 図書館から大学までの距離は、大学から小学校までの距離よりも長い。
3. 小学校は図書館の南西にある。
4. デパートから小学校までの距離は、小学校から中学校までの距離よりも短い。
5. デパートから大学までの距離は、大学から小学校までの距離と等しい。

〔No. 38〕 次の文の A ~ D に入る語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

ある町では、図 I のように東西線と南北線の 2 本の鉄道が交差している。東西線には東駅と西駅、南北線には北駅と南駅があり、中央駅が両線の乗換駅となっている。電車は、両線が平衡する区間で立体交差をし、中央駅に入ってくる。図 II は中央駅の模式図であるが、1、2 番線のホームと 3、4 番線のホームは地下道で連絡している。

またこの町には、大きな団地(最寄り駅は北駅)と、オフィス街(最寄り駅は東駅)があり、電車を利用して北駅-東駅間を通勤する者が極めて多い。そのため中央駅のホームは、この通勤客にとって乗換えが最も便利になっており、地下道を通ることなく、同じホームの向かい側に来る電車に乗り換えることができる。

ある日、団地に住んでいる人が、電車を利用して西駅前の銀行へ立ち寄った後、南駅前にあるショッピングセンターへ行った。北駅-西駅間の乗換えは、電車を降りたホームと〔 A 〕ホームで、今まで乗ってきた電車と〔 B 〕方向に発車する電車に乗った。西駅-南駅間の乗換えは、電車を降りたホームと〔 C 〕ホームで、今まで乗ってきた電車と〔 D 〕方向に発車する電車乗った。

図 I

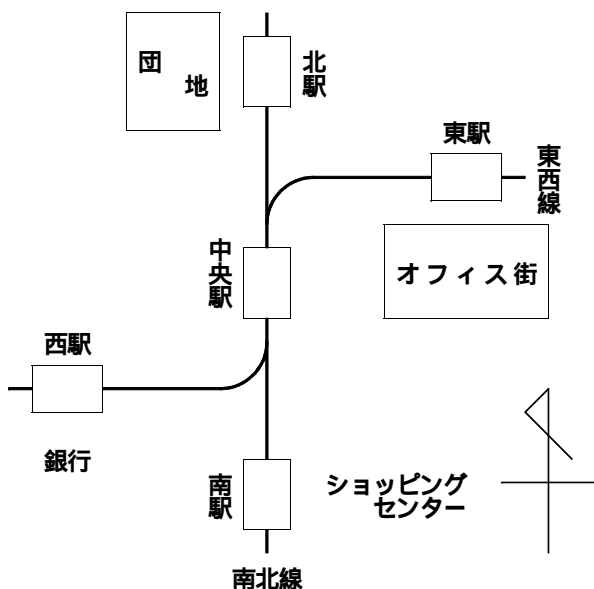
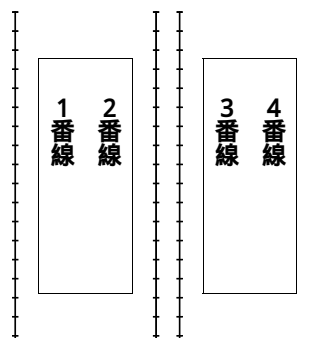


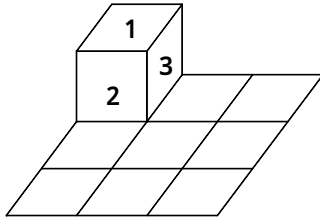
図 II



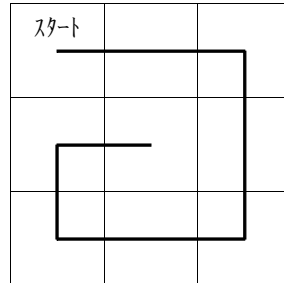
	A	B	C	D
1.	同一の	同一	異なる	同一
2.	同一の	反対	同一の	反対
3.	異なる	同一	同一の	反対
4.	異なる	反対	同一の	同一
5.	異なる	反対	異なる	反対

- 【No. 39】 1、2、3の数字を、相対する面が同じ数字となるように記した立方体がある。これを図Ⅰのように、9個の正方形から成るマス目の左上(スタート)の位置に置く。これを中央のマス目まで、図Ⅱの太線で示した経路でタテまたはヨコに1マスずつ転がしていったとき、上面に現れる数字の合計はいくらか。
ただし、スタート位置における数字である“1”も加えるものとする。

図Ⅰ



図Ⅱ



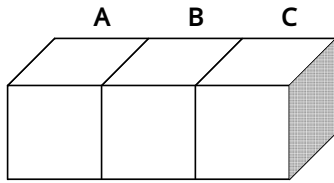
- 1 . 1 2
2 . 1 5
3 . 1 7
4 . 2 0
5 . 2 2
- 【No. 40】 時速48kmの電車Aが、時速60km、長さ80mの電車Bとすれ違い始めてから、すれ違い終わるまで6秒かかった。電車Aの長さはいくらか。
ただし、電車AおよびBは、一定の速さで進んでいるものとする。
- 1 . 80m
2 . 100m
3 . 120m
4 . 140m
5 . 160m
- 【No. 41】 0、1、2、3、4の数字の書かれたカードがそれぞれ1枚ずつある。これら5枚のカードから4枚を取りだしてつくる4桁の整数のうち、2000以上で、かつ5で割り切れるものは全部で何通りあるか。
- 1 . 16通り
2 . 18通り
3 . 20通り
4 . 22通り
5 . 24通り

【No. 42】120と640の公約数は全部でいくつあるか。

1. 4個
2. 6個
3. 8個
4. 10個
5. 12個

【No. 43】図のように、A、B、Cの3個のサイコロを並べるとき、次のア～エのうち、確実にいえるもののみをすべて挙げているのはどれか。

ただし、サイコロは3個とも目の配列は同じであり、相対する面の数の和は7である。



ア 上面に連続した3個の数が現れるとき、底面にも連続した3個の数が必ず現れる。

イ 上面の3個の数の和が奇数であるとき、底面の3個の数の和は必ず偶数になる。

ウ 上面と底面の6個の数の積は、 $720 (= 6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1)$ が最小である。

エ AとB、BとCの接する面の和がそれぞれ7になるように並べた場合に、Cの側面(網かけした面)に現れる数は、Aをそのままにして、AとB、BとCの接する面がそれぞれ同じ数になるようにB、Cを並べ替えた場合でも変わらない。

1. イ、エ
2. ウ、エ
3. ア、イ、ウ
4. ア、イ、エ
5. ア、ウ、エ

〔No. 44〕次は、ある鉄道の路線の料金に関する記述である。この路線のA～Kの各駅間の料金(片道)が以下の表のとおりであるとき、ア、イに入る金額の組合せとして最も妥当なのはどれか。

田中さんは、A駅からこの路線に乗車し、J駅で下りて友人の家を訪ねることにした。A駅からJ駅まで直行すれば、その料金は460円である。しかし田中さんは、A駅から乗車後、まずB駅で降りて市役所での用事を済ませ、その後再びB駅から乗車してD駅で降り、駅前のデパートでこれから会う友人へのおみやげを買ってD駅からJ駅まで行き、帰りはJ駅からA駅まで直行しようと考えた。この場合、全行程に必要な料金は〔ア〕である。

ところが、田中さんはA駅から乗車後、B駅で下車するのをすっかり忘れてしまったため、やむを得ず次のように計画を変更した。

「B駅に逆戻りはせず、B駅での用事を後回しにして、先に友人の家へ向かうことにし、A→D→J→B→Aの順に回ることにしよう。」

その場合には、全行程に必要な料金は、当初の〔ア〕に比べ〔イ〕高くなる。

ただし、この鉄道には、乗車料金に関して次のような規定があるものとする。

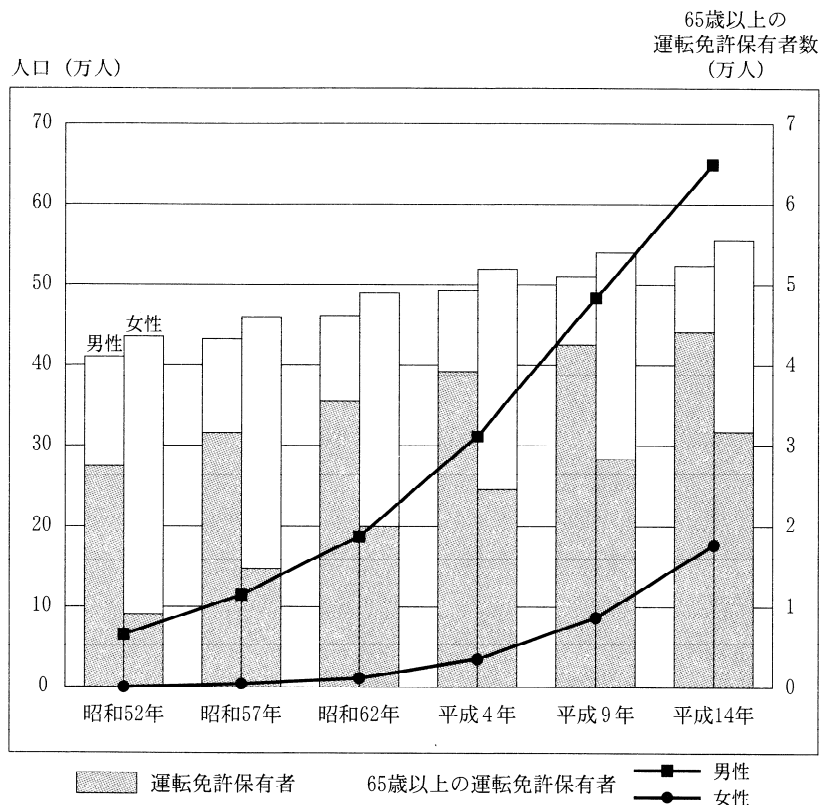
- * 乗り越した場合には、下車駅で精算できる。
- * いったん下車した場合は、再度乗車するときに新たに切符を買わなければならない。

A 駅											
150	B 駅										
160	150	C 駅									
200	160	150	D 駅								
200	200	160	160	E 駅							
250	250	200	200	160	F 駅						
290	290	250	200	200	160	G 駅					
290	290	250	250	200	200	160	H 駅				
380	380	290	290	250	200	200	160	I 駅			
460	460	380	380	290	250	250	200	200	J 駅		
540	460	460	380	290	290	250	250	200	200	K 駅	

(単位：円)

	ア	イ
1.	1,120円	40円
2.	1,120円	70円
3.	1,150円	60円
4.	1,150円	40円
5.	1,190円	60円

〔No. 45〕 図は、ある都市における男女別16歳以上の人口および運転免許保有者数と65歳以上の運転免許保有者数の推移を示したものであるが、これからいえることとして、最も妥当なのはどれか。



1. 昭和52年から5年ごとにみると、65歳以上の運転免許保有者全体に占める男性の割合は、一貫して増加している。
2. 平成4年～14年にかけて、65歳以上の運転免許保有者が急増したが、これらはすべてこの間に運転免許を取得した者である。
3. 昭和52年から5年ごとにみると、女性の16歳以上の人口に占める運転免許保有者の割合が初めて50%を超えたのは、平成14年である。
4. 平成9年～14年にかけて、65歳以上の運転免許保有者の増加率を男女別に比較すると、男性のほうが、女性よりも増加率が大きい。
5. 昭和52年から5年ごとにみると、運転免許保有者全体に占める男性の割合は、一貫して減少している。